令和7年度　第1回　物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期
1	③消費下支え等を通じた生活者支援	プレミアム付デジタル商品券等発行事業	①物価高騰等の影響を受ける地域経済の活性化を図るとともに、地域全体でデジタル化を進めるため、地域内で使用できるプレミアム付デジタル商品券の発行と現在流通している紙の商品券のデジタル商品券化を実施する。 ②プレミアム付デジタル商品券の発行及び地域商品券のデジタル化にかかる経費90,100千円 ③ ・事務費1,500千円（封筒代50千円・コピー代50千円・通信運搬費1,400千円） ・補助金（一般枠69,000千円）：システム使用料・手数料14,350千円、プレミアム分50,000千円（1千円/口×50,000口）、本人認証サポート・説明会開催関連経費2,200千円、広告宣伝費・周知等事務経費2,450千円 ・補助金（子育て応援枠9,000千円）：システム使用料・手数料2,743千円、プレミアム分6,200千円（1千円/口×6,200口）、雑費57千円 ・補助金（デジタル化分10,600千円）：システム使用料・手数料6,119千円、プレミアム分3,000千円、広告宣伝費・WEBページ作成費1,385千円、会場使用料96千円 ④市民（約38,000人）	R7.4	R8.3
2	②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援	学校給食センター物価高騰緊急対策事業	①物価高騰等の影響で食材費の値上がりに直面する子育て世帯を支援するため、学校給食センター特別会計への繰出により、食材の質の維持及び給食費上昇抑止を図る。 ②食材の質の維持及び給食費上昇抑止を図るための学校給食センター特別会計への繰出に要する経費 ③食材値上がり分 24,879千円（0.05202千円×2,599人×184日分≒24,879千円）（児童生徒分　※教職員分を除く） ④西脇市立学校給食センター特別会計（市内小中学校児童生徒保護者等2,599人）	R7.4	R8.3